

京都の「KOUGEI」の魅力を感じられる「KYOTO KOUGEI WEEK」を実施します！

～ICOM（国際博物館会議）京都大会関連事業～

令和元年8月23日
京都府商工労働観光部
染織・工芸課
電話 075-414-4858

工芸分野にも精通する、世界各地の博物館に関わる専門家が一堂に集うICOM（国際博物館会議）の世界大会が、日本で初めて、9月1日（日）～7日（土）に京都で開催されます。

大会に合わせて、府内各所で一般の方々が参加でき、文化・芸術に親しむことのできる関連イベントを実施しますが、それらに加えて、世界に誇る京都の文化を支え、様々な革新を経て発展を遂げてきた「京都の伝統産業（KOUGEI※1）」の魅力を発信するとともに、国内外のものづくり関係者による相互交流の促進を通じた「KOUGEI」産業の活性化を目指して、今年度より展開している「KYOTO KOUGEI WEEK」のメインとなる事業を、以下のとおり集中的に開催しますので、御取材についてよろしくお願ひします。

※1「KOUGEI」とは、従来の伝統工芸にデザイン、アートの要素を加えたものとして新たに定義する概念

1 会 期

令和元年8月30日（金）～9月8日（日）

2 会 場

- ・FabCafe Kyoto/MTRL KYOTO(マテリアル京都) (京都市下京区富小路五条下ル)
- ・京都国際マンガミュージアム (京都市中京区烏丸御池上ル(旧龍池小学校)) 他府内各所

3 主なプログラム

○企画展示&ワークショップ「From surfing to traditional crafts」 **別添1**

【会 期】令和元年8月30日（金）～9月8日（日）

【会 場】FabCafe Kyoto/MTRL KYOTO、京都市京北地区一帯

【内 容】漆塗り木製サーフボード※2展示（8月30日～9月8日）

※2 トムワグナー氏(世界的サーフボードシェパ)と堤卓也氏(堤浅吉漆店専務取締役)のコラボ作品
お箸づくりワークショップ（9月1日（日）11:00～）
滞在型ワークショップ（9月7日（土）～8日（日）。会場は京北地区一帯）

○国際シンポジウム「We - 工芸から覗く未来」 **別添2**

【日 時】令和元年9月1日（日）13:00～17:00（受付開始 12:00）

【会 場】京都国際マンガミュージアム

【内 容】パネルディスカッション1「ファッション素材としてのフィッシュスキンと京都の染色技術」
パネルディスカッション2「手仕事の、次の1000年のために」
総括ディスカッション「未来へのバトン」

上記とともに「KYOTO KOUGEI WEEK」関連企画として「京都・くらしの文化×知恵産業展」（9月3日（火）～5日（木）開催）をはじめ、京都府内の工芸関係団体主導による展示、イベント、ワークショップ等を多数開催（詳細については、**別添3** 参照）

4 主 催

「KYOTO KOUGEI WEEK」実行委員会（構成団体：京都府、京都市、京都商工会議所等）

URL：<http://kougeiweek.kyoto/>

QRコードはこちら →



サーフカルチャーと工芸の出会いから次世代のものづくりを見つめる

“From surfing to traditional crafts.”

2019.08.30[FRI] -- 09.08[SUN] at. FabCafe Kyoto / MTRL KYOTO

開催企画概要／関連イベントのご案内



「KYOTO KOUGEI WEEK」実行委員会と堤浅吉漆店は、一連の企画「From surfing to traditional crafts.」を開催いたします。世界的ウッドサーフボードシェイパーTom Wegener氏の来日に際して、彼の活動・思想に深く共感した、京都の漆屋「堤浅吉漆店」四代目・堤卓也と、「Shin&Co」プロデューサーの青木真が発起人となった、漆アライアプロジェクト「BEYOND TRADITION」日本展示上映会ツアーが京都を皮切りにスタートいたします。

各企画詳細

spot.01 | EXHIBITION

会期：2019.08.30[FRI] -- 09.08[SUN]

会場：FabCafe Kyoto / MTRL KYOTO | 富小路通五条下ル

今回の企画の発端とも言える、Tom Wegener氏の木製サーフボード「ALAIJA」。環境へのダメージを内包するウレタン製サーフボード以外の選択肢として、世界各地のサーファーたちに大きな影響を与え続けています。すべてのきっかけとなった漆塗りの「ALAIJA」のほか、スケートボードや自転車など、堤卓也がこれまでに手掛けてきた様々な作品が並びます。また、「ALAIJA」を巡る旅を撮影してきたRyan Jones氏による写真作品も展示、この企画に通底する遊び心と漆の可能性をお見せします。



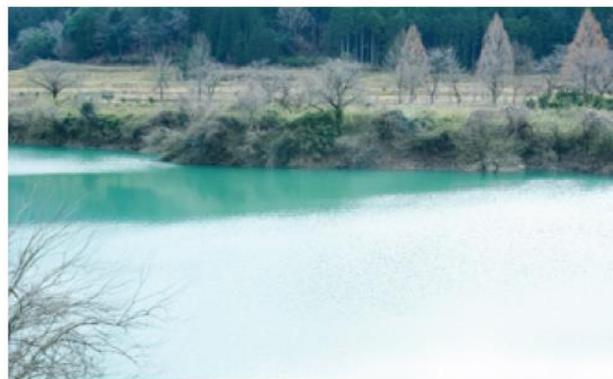
spot.02 | お箸づくりWORKSHOP

日時：2019.09.01[SUN] 11:00-

料金：1,000円

会場：FabCafe Kyoto / MTRL KYOTO | 富小路通五条下ル

京都・京北の木材を使って、お箸づくりができるワークショップを開催します。人手不足や市場の縮小などで危機的な状況にある林業ですが、山の荒廃はそのまま農業やインフラへのダメージへと繋がります。今回は、京北の四辻木材さんにご協力いただいて、身近で育った木にふれる機会をもうけました。林業のことや森のことを話しながら、毎日使うお箸を作って持ち帰りませんか。



<本企画に関するお問い合わせ>

堤浅吉漆店（担当：堤） MAIL:urushiya@kyourushi-tsumi.co.jp

URL:<https://www.rethink-urushi.com/from-surfing-to-traditional-crafts>

各企画詳細

spot.03 | Tom Wegener has come! レセプションパーティ

日時：2019.09.06[FRI] open:18:00 start:18:30

料金：2,000円（軽食付）*定員70名

会場：FabCafe Kyoto / MTRL KYOTO | 富小路通五条下ル

申込先：<https://forms.gle/dananx75anasRke98>

Tom Wegener氏の来日を記念して、トークイベント・上映会・レセプションパーティを同時開催。トークイベントでは、Tom氏と発起人である堤卓也、青木真が登場。

それぞれに離れた土地で、ものづくりやサーフィンを通し考えていること・感じていること・これからのことについて話し合います。

また、ショートフィルム「Beyond Tradition」も上映し、その後はTomさんを囲んで交流できるパーティも。スペシャルな夜をお楽しみください！



spot.04 | Wegener Surf Stay in 京北

日時：2019.09.07[SAT] ,09.08[SUN]

料金：38,000円（宿泊料・食費・PAIPO付き）*定員8名

開催場所：京北地域一体

集合時間：09.07[SAT] 15:00 現地集合

申込先：<https://forms.gle/cVknV7Wroqze3qTR6>

今回の来京を記念して、オーストラリア・ヌーサでTom Wegener氏が開催している、滞在型ワークショップ『Wegener Surf Stay』を京都・京北で企画しました。Tom氏の活動に共鳴し、ハンドブレーンのワークショップを全国各地で開催されている小川透氏をゲストに招き、TomWegener氏と共に京北の自然の中で滞在し、ごはんを食べ、話し、PAIPO（木製ボディボード）の制作に挑戦します。海のことを、山で考え、都市での生活を自然の中で再考する。特別な時間を体験してください。



ロゴデザイン：三重野龍

京都から各地へ！旅は続きます。

今回の企画に賛同する各地のスポットで、様々な連携企画が進んでいます。こちらは随時公式WEBサイトとSNSで告知しますので、ぜひチェックしてください。



▶ 公式サイト



▶ facebook



▶ Instagram

主催：「KYOTO KOUGEI WEEK」実行委員会

共催：堤浅吉漆店

協力：

Shin&Co、FabCafe Kyoto / MTRL KYOTO、PERSPECTIVE、Tom Wegener Surfboards、Wegenersurfstay、Truck Furniture、Bird coffee、四辻木材、Roots、GOOD SURF WAX、KYOTO CRAFTS MAGAZINE、Lamp、freaksskateboard、空井戸サイクル、bonna nezze kaartz、壬生モクレン



文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業

<本企画に関するお問い合わせ>

堤浅吉漆店（担当：堤） MAIL:urushiya@kyourushi-tsutsumi.co.jp

URL:<https://www.rethink-urushi.com/from-surfing-to-traditional-crafts>

京都精華大学伝統産業イノベーションセンター ×
KYOTO KOUGEI WEEK 2019 シンポジウム



We - 工芸から覗く未来
We - The Future Seen Through Craft

2019.09.01 SUN

工芸を起点に未来の社会像を考える
京都精華大学 伝統産業イノベーションセンターが初のシンポジウムを開催
2019年9月1日（日）／京都国際マンガミュージアム

■企画主旨

京都精華大学 伝統産業イノベーションセンターは多角的な視点で社会課題を議論するシンポジウム「We - 工芸から覗く未来」（2019年9月1日/京都国際マンガミュージアム）を開催し、エシカル消費やエコロジー、労働環境といった社会課題について、伝統的な手仕事を起点に議論をおこないます。国連が定めるSDGsに挙げられた課題 [17のゴール/169のターゲット] は、いずれも人間の営みに起因しています。私たちの未来は、“I”の集合体ではなく、“We”でこそ語られなければならないはずです。「表現の大学」として5学部23コースの学問領域を有する京都精華大学が、工芸の世界でさまざまな取り組みをおこなう方々とともに伝統的な手仕事を起点として未来の社会像について考えます。

■概要

日時：2019年9月1日（日）13:00~17:30（受付：12:00-）
会場：京都国際マンガミュージアム1階 多目的映像ホール
〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル（元龍池小学校）
参加費：参加無料／要事前申込
主催：京都精華大学 伝統産業イノベーションセンター
共催：「KYOTO KOUGEI WEEK」実行委員会
協力：文化庁、京都府、京都市、京都商工会議所
ウェブサイト：<http://dento.kyoto-seika.ac.jp/>
お問い合わせ：dento@kyoto-seika.ac.jp

■京都精華大学 伝統産業イノベーションセンターについて

伝統産業イノベーションセンターは、これまで京都精華大学が培ってきた伝統産業の知見を集約し、より活発な教育・研究活動に還元するために2017年に設立しました。〔研究〕〔教育〕〔社会連携活動〕を大きな軸として、世界有数の工芸産地・京都を拠点にさまざまな国や地域の手仕事との連携を目指しています。京都精華大学は、2018年度に文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」の採択を受け、「持続可能な社会に向けた伝統文化の『表現』研究」をテーマに活動を展開しています。

■プログラム

司会：吉村和真（京都精華大学副学長）

【挨拶 / Opening Remarks】

- ・ウスビ・サコ（京都精華大学学長）

【第一部 / Part One】

ファッション素材としてのフィッシュスキンと京都の染色技術

Fish Skin as a Fashion Material and the Dyeing Techniques of Kyoto

- ・Elisa Palomino（ロンドン芸術大学セントラル・セント・マーチンズ校ファッションプリント学部教員）
- ・松山一成（松山染工）
- ・小北光浩（京都精華大学ポピュラーカルチャー学部教員）

モデレーター：米原有二（京都精華大学伝統産業イノベーションセンター長）

【第二部 / Part Two】

手仕事の、次の1000年のために

For the Next 1000 Years of Handcrafts

- ・金谷勉（セメントプロデュースデザイン代表取締役）
- ・中川周士（中川木工芸比良工房主宰）
- ・永田宙郷（合同会社ててて協働組合共同代表プランニングディレクター）
- ・八木隆裕（茶筒老舗 開化堂 六代目）

モデレーター：鞍田崇（哲学者、明治大学理工学部准教授）

【ディスカッション / Discussion】

未来へのバトン

Passing the Baton to the Future

- ・鞍田崇
- ・中村裕太（京都精華大学芸術学部教員）
- ・米原有二

■お問い合わせ先

京都精華大学 伝統産業イノベーションセンター

Tel 075-702-8819 E-mail: dento@kyoto-seika.ac.jp

※取材をご希望の方、画像の使用をご希望の方は、事前にご連絡ください。

■参考画像



北欧のフィッシュスキンを使った
ワークショップ

Photographer: Nathalie Malric

写真提供：FISHSKINLAB



鮮やかに染められたサーモンの魚革

Photographer: Nathalie Malric

写真提供：FISHSKINLAB

KYOTO
KOU
WEEK
GEI
2019



This project has received funding from
the European Union's Horizon 2020
research and innovation programme
under the Marie Skłodowska-Curie
grant agreement No FISHSkin 823943

「KYOTO KOUGEI WEEK」 令和元年8月30日(金)～9月8日(日)の開催イベント一覧

分類	事業名等	会場	詳細内容	開催期間	問合せ先等
実行委員会主催事業	From surfing to traditional crafts 【企画展示&ワークショップ】	FabCafe kyoto/MTRL KYOTO (下京区富小路五条下ル)	漆塗りサーフボードをメインにした漆作品の展示	8月30日(金)～9月8日(日)	堤浅吉漆店 MAIL: urushiya@kyourushi-tsustumi.co.jp
			京北産木材を使用してお箸づくりのワークショップ	9月1日(日)	
		レセプション、トークイベントなど	9月6日(金)		
		京都市京北地区一帯	京北地区での滞在型ワークショップ「Wegener Surf Stay」の開催	9月7日(土)～8日(日)	
	Wee-工芸から覗く未来 【国際シンポジウム】	京都国際マンガミュージアム (中京区烏丸御池上ル(旧龍池小学校))	工芸を起点に未来の社会像を考える国際シンポジウム テーマ1:ファッション素材としてのフィッシュスキンと京都の染色技術 テーマ2:手仕事の、次の1000年のために	9月1日(日)	京都精華大学 伝統産業イノベーションセンター TEL:075-702-8819 MAIL: dento@kyoto-seika.ac.jp
	京都府域工房ツアー 【オープンファクトリー】	宇治市及び亀岡市	京都府内の多種多様なものづくり関係者の相互交流および工房ツアー 【訪問工房(予定)】 宇治市:ヒガシ弦楽器、河原崎製作所、昇苑くみひも 亀岡市:将大鍛刀場、長岡銘竹、三浦製材	宇治市…9月3日(火) 亀岡市…9月4日(水) ※ともに、一般募集なし	COS KYOTO(株) TEL:075-202-8886 MAIL: staff@cos-kyoto.com
関連事業	京都・くらしの文化×知恵産業展…別添3① 【展示商談会】	京都市勤業館 みやこめっせ (左京区岡崎成勝寺町)	京都の暮らしの文化、伝統産業と先端産業が一堂に集まる展示商談会	9月3日(火)～5日(木)	京都商工会議所 TEL:075-341-9770
	“JOURNEY” 工芸を旅する展覧会…別添3② 【展覧会】	京宿うさぎ (中京区西ノ京北聖町(二条城南側))	京都の伝統と文化のものづくりをリードしている職人・作家たちによるアート&クラフトの展覧会	9月7日(土)～8日(日)	京都府染織・工芸課 TEL:075-414-4858
	小学生、中学生へのものづくりワークショップ 【ワークショップ】	京都経済センターオープンイノベーションカフェ「KOIN」 (下京区四條室町下ル)	若手職人による小学生、中学生向けものづくり体験教室	9月7日(土)	(一社)京都知恵産業創造の森 TEL:075-353-2301
	「洛中洛外図」屏風のデジタル画像を愉しむ 【展示会】	京都大学総合博物館本館2階 地理常設展示室 (左京区吉田本町)	京都大学と凸版印刷で共同開発した「洛中洛外図屏風VR」を活用し、見て触って愉しむ展覧会	8/28(水)～9/29(日)まで常設展示	京都大学総合博物館 TEL:075-753-3272
	京都大学と凸版印刷によるVR洛中洛外図から見る工芸ものがたり 【トークイベント】	京都経済センター 3階 3-H会議室 (下京区四條室町下ル)	上記「洛中洛外図屏風VR」の体験展示とともに、株式会社らくたび代表取締役の若村亮氏を講師にお招きし、「洛中洛外図屏風VR」を題材に工芸とくらしを紐解くトークイベントを開催	9月7日(土)	凸版印刷、京都府染織・工芸課 TEL:075-414-4858 (京都府染織・工芸課)
	西陣織と琉球びんがたの出会い 【展示会】	西陣織会館 (上京区堀川通今出川南入西側)	京都を代表する伝統工芸品である西陣織と琉球びんがたの初の産地コラボレーション展示会	9月1日(日)～7日(土)	西陣織会館(西陣織工業組合内) TEL:075-451-9231
	伝統工芸に新しい風を 【展示会】	京都美風NEXT (JR京都駅ビル西口広場)	伝統工芸の技術・素材・質感を大切にしながら新しい技術を取り込み、工芸の世界に新しい風を吹かせる「新工芸研究会」のメンバーによる展示	8/22(木)～9/11(水)まで常設展示	新工芸研究会 (事務局:京都府染織・工芸課) TEL:075-414-4858
	Open Innovation for Museums 【展示販売会】	芸艸堂2階 (中京区寺町通二条南入)	国内外のミュージアムショップ向けのポップアップ展示および商談会。日本製の高品質な商品に特化した、芸艸堂、尚雅堂、シーラカンス食堂の3社による共同展開	9月2日(月)～6日(金)	MUJUN / 合同会社シーラカンス食堂 MAIL: ono@mujun.co.jp
	「クラフトソン2019」公開プレゼンテーション 【事業成果報告会】	宇治市源氏物語ミュージアム (宇治市宇治東内)	本年7月に「クラフト市場開拓センター」事業の一環として開催した「クラフトソン2019」で選ばれた、宇治在住の伝統工芸職人と府内外から集まったクリエイターらとのコラボによる商品アイデアの検討状況の中間報告会	9月7日(土)	(一社)Design Week Kyoto実行委員会事務局 TEL:075-202-8886 MAIL: info@designweek-kyoto.com
	西陣という空間を巡って 【トークイベント&フィールドワーク】	堀川AC Lab (上京区奈良物町(堀川団地出水3棟内))	「プラタモリ」でおなじみの梅林秀行氏を講師にお招きしての、「西陣」という空間の形成や伝統産業の産地となった経過に関するトークイベント及びフィールドワーク	9月8日(日)	HORIKAWA AC Lab((株)大垣書店内) TEL:080-9606-9079

京都・ICOM京都大会関連事業

京都文化力プロジェクト・文化×知恵産業展

くらしの文化 × 知恵産業展

KYOTO KOUGEI WEEK関連事業

魅
せ
ま
す
。
千
年
の
京
都
力

日時：
2019年 **9月3日(火)～5日(木)**
10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

**入場
無料**

会場：
京都市勧業館 みやこめっせ3F (第3展示場)
京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 公共交通機関をご利用ください

京都市営地下鉄東西線「東山」駅より徒歩約8分

平安時代から千年以上にわたり日本の首都であった京都には、全国からヒトやモノが集まり、長い歴史と人々の生活の中で独特の文化を発展させてきました。この文化を支えてきたのが京都の伝統産業です。その高い技術や技法、知恵は今日の先端産業にも生かされています。本展では、京都のくらしの文化、伝統産業と先端産業を一堂に、見て、知って体験することができます。

くらしの文化・伝統産業・先端産業の魅力がいっぱい!



茶道、華道、書道の
実演、体験、展示



伝統産業約40品目の実演及び約10品目の体験



ステージや
ブースイベント、
物販コーナーも
お楽しみに!



お稽古教室相談コーナー



主催/京都商工会議所 文化×知恵産業展実行委員会 京都文化力プロジェクト実行委員会(構成団体: 京都府・京都市・京都商工会議所等)
お問い合わせ先/伝統産業・先端産業: 京都商工会議所(075-341-9770) くらしの文化: 京都文化力プロジェクト(075-354-5413)



最新の
情報は
こちら



京都商工会議所



京都文化力プロジェクト



くらしの文化・伝統産業・先端産業

くらしの文化エリア



茶道

お茶が日本に伝来した平安時代以降、我が国独特の精神的な茶の世界が作り出され、発展してきました。茶道は総合芸術といわれるように、あらゆる日本文化が凝縮しています。

会場では、各流派による実演、体験等を行います。

〔流派〕

表千家、武者小路千家、藪内家
煎茶道二條流、煎茶道方円流

●呈茶体験料、煎茶体験料 1,000円
(抹茶又は煎茶+菓子付)



煎茶道



華道

華道発祥の地・京都では、今もなお、多彩な流派が京都を拠点に活動しています。

会場では、32流派で構成する京都いけばな協会会員によるレクチャー・いけばな体験・作品展示等を行います。

●いけばな体験料 1,000円
(花代込・花材持ち帰り)



書道

本格的な中国書法が日本に伝来し、我が国独自に発展してきた書の中心地が京都です。今も尚、多くの書家が活躍し、優れた作品を創出しています。

会場では、京都書作家協会(3日・5日)と京都書道連盟(4日)によるレクチャー・ワークショップ・作品展示等を行います。

●ワークショップ参加料 300円
(作品お持ち帰り)

茶道、華道、書道のお稽古をはじめようという方のための相談も行います。

伝統産業エリア

実演ゾーン



伝統産業製品には様々な製造工程があり、その一部工程を職人さんの手仕事を通して間近で見ただけです。職人さんと会話しながらお楽しみください。

◆実演予定品目：

西陣織、京鹿の子絞、京友禅、京くみひも、京繻、京仏壇、京仏具、京漆器、京指物、京焼・清水焼、京扇子、京うちわ、京人形、京表具、京陶人形、京都の金属工芸品、京象嵌、京銘竹、京版画、京すだれ、京印章、京竹工芸、薫香、金網細工、唐紙、京瓦、京真田紐、京足袋、京丸うちわ、京和傘、截金、調べ緒、提燈、能面、伏見人形、結納飾・水引工芸、数珠、京こま、京七宝、黒谷和紙

体験ゾーン



実際に伝統産業製品製作の体験等をしていただけます。(一部を除いて有料)

◆体験予定品目：京友禅、京くみひも、京繻、京仏具、京漆器、京象嵌、京銘竹、京印章、薫香、数珠、京七宝、京料理(だしの試飲)ほか

先端産業エリア

特別展「伝統とテクノロジー」—京都のものづくり/手仕事の遺伝子—を開催します。京都を代表する企業の製品展示や企業PRブースを設置します。

時間/日	ステージ			ブース(一部を除いて有料)				
	9/3(火)	9/4(水)	9/5(木)	茶道ブース			華道ブース	書道ブース
	9/3	9/4	9/5	9/3	9/4	9/5	9/3~5	9/3~5
10:00	書道 席上揮毫 書家 杭迫柏樹氏 [10:00~10:20] ミスきもの フォトセッション [10:30~11:00]	茶道研究家 筒井敏一氏のお話 [10:15~11:00]	村田製作所 チャリーディング部(ロボット)演 [10:30~11:00]					
11:00	茶道実演 (表千家) [11:15~12:15]	茶道実演 (武者小路千家) [11:15~12:15]	茶道実演 (藪内家) [11:15~12:15]	煎茶体験① (煎茶道二條流) [11:15~12:15]	煎茶体験① (煎茶道二條流) [11:15~12:15]	煎茶体験① (煎茶道方円流) [11:15~12:15]	レクチャー 無料 [11:00~11:30] いけばな体験 (京都いけばな協会) [11:30~12:15]	レクチャー 無料 [11:00~11:30] ワークショップ [11:30~12:15]
12:00	茶道実演 (表千家) [12:15~13:15]	茶道実演 (武者小路千家) [12:15~13:15]	茶道実演 (藪内家) [12:15~13:15]	煎茶体験② (煎茶道二條流) [12:15~13:15]	煎茶体験② (煎茶道二條流) [12:15~13:15]	煎茶体験② (煎茶道方円流) [12:15~13:15]		
13:00	料理研究家 杉本節子氏のお話 [13:15~14:15]	未来を語る! 伝統産業若手リーダー トークセッション 京都伝統産業青年会 [13:15~14:15]	芸舞妓の舞と 花街のお話 [13:15~14:15]					
14:00	茶道実演 (煎茶道二條流) [14:30~15:30]	茶道実演 煎茶 (煎茶道二條流) [14:30~15:30]	茶道実演 煎茶 (煎茶道方円流) [14:30~15:30]	呈茶体験③ (表千家) [14:30~15:30]	呈茶体験③ (武者小路千家) [14:30~15:30]	呈茶体験③ (藪内家) [14:00~15:00]	レクチャー 無料 [14:15~14:45]	レクチャー 無料 [14:15~14:45]
15:00				呈茶体験④ (表千家) [15:30~16:30]	呈茶体験④ (武者小路千家) [15:30~16:30]	呈茶体験④ (藪内家) [15:00~16:00]	いけばな体験 (京都いけばな協会) [14:45~15:30]	ワークショップ [14:45~15:30]
16:00								

- ブースイベントは、事前申込制です。お申し込みは、京都いつでもコール(右参照)へ電話等でお申し込みください。(先着順・同日同一イベントの申込は1回まで。1回の申し込みは3名まで。)お掛け間違えに御注意ください。
- ブースイベントの定員は各20名です。当日、空きがある場合は、ご参加いただけます。
- 体験に必要な道具は全て用意します。持ち物はありません。
- 体験参加チケットは、開催当日、会場内にあるチケットブースでお買い求めください。
- 内容は変更する場合があります。詳細はウェブサイトでご確認ください。(表面QRコード)



申込受付(先着順)8/1~8/29



☎ 075-661-3755

☎ 075-661-5855

年中無休朝8時~夜9時

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>